

研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ (括弧内は公募申請課題名)	血液中のリンパ球を用いた癌治療法の研究開発 (腫瘍癌間質バリアを克服する温熱療法併用次世代キメラ抗原受容体 (CAR) T 細胞療法の開発)
研究期間 (西暦)	2021 年度～2030 年度
研究機関名	大阪国際がんセンター研究所 Nitto 核酸創薬共同研究部
研究責任者職氏名	小川久貴

※理解しやすく、平易な文言を使用した課題名

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

癌の治療法の中で、手術、化学療法、放射線療法に加えて癌免疫療法が注目されています。中でも、T 細胞という免疫を担う細胞を用いた治療法を用いた免疫療法は、再発/難治性の白血病に対して非常に優れた治療効果を示しています。しかしながら腫瘍などの固形癌においてはまだまだ開発段階であり、確立したものはありません。私たちは固形癌に対する新規の T 細胞療法を開発し、将来、実臨床で用いることができるようと考えています。

2 使用する献血血液の種類・情報の項目

献血血液の種類：全血（規格外）

献血血液の情報：なし

3 献血血液を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

共同研究機関はありません。

4 研究方法《献血血液の具体的な使用目的・使用方法含む》

献血血液のヒト遺伝子解析：■行いません。 □行います。

《研究方法》

ご提供いただいた血液から、血球成分である末梢血单核球細胞を分離します。得られた末梢血单核球細胞に遺伝子を挿入し、特殊な条件下で体外培養することで癌細胞を認識、攻撃できるような T 細胞へと変化させます。これらの T 細胞による癌細胞に対する効果を細胞実験で認めた際には、癌細胞を注射した実験動物（マウス）を用いて生体内でも効果を認めるか検証します。この実験では、提供していただいた血液中の遺伝子情報は必要ありませんので、ヒト遺伝子の解析は行いません。

5 献血血液の使用への同意の撤回について

研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。

6 上記 5 を受け付ける方法

「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

所属	大阪国際がんセンター研究所 Nitto 核酸創薬共同研究部
担当者	小川久貴
電話	06-6945-1181
Mail	Hisataka.ogawa@oici.jp